

一 岩手県立博物館テーマ展（3月15日～5月11日）**比爪 もう一つの平泉** パンフレットより 一
奥州藤原氏の支配形態は、「平泉」一極集中ではない。第二の拠点「比爪」が存在する。比爪は平泉に匹敵する権力中枢なのか、その勢力範囲は北方にどこまで広がるのか。考古学資料を中心に、その実像を紹介します。

《《《 5～6月行事予定のお知らせ 》》》

5月21日 (水曜日)	第52回月例懇話会	午後7時から午後9時まで 赤石公民館 発表者：高橋敬明 テーマ：滝名川と砂金ー赤石村郷土教育資料からー 発表者：平井和夫 テーマ：藤原清衡考と泰衡の御遺体調査報告から
6月22日 (日曜日)	第12回定期講演会	時刻 午後1時30分から午後3時30分まで 会場 紫波町赤石公民館 講師 石崎高臣氏 ※ 詳細は次号でお知らせします。

□ 定期総会・移動研修・懇親会が終わりました。 ～ 強行日程でも 皆でハッスル ～

4月13日10時から赤石公民館で総会を開催。終了後、会員の自家用車6台に分乗し県立博物館に向かい羽柴直人さんの日曜講座を聴講。引き続き私たち会員と紫波町関係者のみでテーマ展の解説をお願いし、研修を深めることができました。公民館帰着後は恒例の懇親会が開かれ、佐美教育長さんと高橋生涯学習課長さんにも参加いただき大いに盛り上がりました。

ひづめ 岩手県立博物館テーマ展 **比爪** — もう一つの平泉 — 閉幕間近!

3月16日に開幕した県立博物館のテーマ展が好評のもと開催されています。関連する新聞報道も多く、皆さんの関心の高さが分ります。

- 3月13日(木) 盛岡タイムス 藤原氏第2の拠点に迫る・比爪館跡の出土品など
- 3月20日(木) 岩手日報 藤原氏の北の拠点考察・強力な権力存在示す・出土遺物千点余展示
- 3月25日(火) 岩手日報 比爪氏の権力に焦点・高橋さん(武蔵大教授)が講演
- 3月26日(水) 岩手日報 比爪館を考古学的に解明・八重樫さん(平泉町職員)講座
- 3月27日(木) 岩手日報 平泉と比爪・かわらけが勢力圏示唆・色や口縁部の形状に差
- 4月16日(水) 岩手日報 比爪館の「大莊嚴寺」とは・県博日曜講座で羽柴学芸員が解説

閉幕は5月11日ですので、まだ見学していない方は、ご家族、友人、知人を誘って、ぜひご覧になることをお勧めします。

☆ ☆ ☆ 会 員 募 集 ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

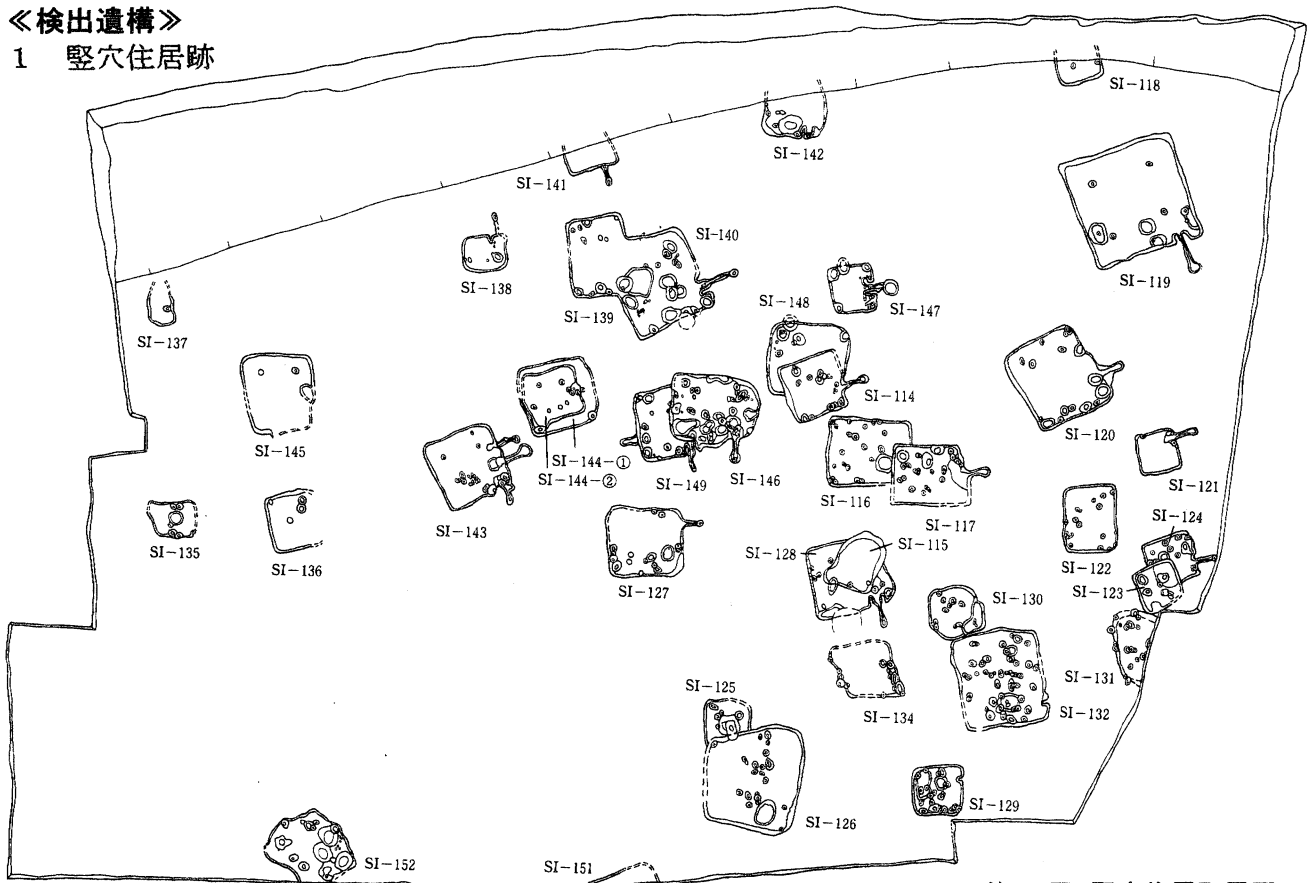
若い方も年配者も、男性・女性どなたでも —— 初めての人も大歓迎 —— 年会費 2,000円

【会員特典】◎ 月例懇話会・会員研修旅行に参加 ◎ 定期講演会・遺跡めぐり等の参加費は会員特別料金
加入申込書は、赤石公民館にあります。詳細は019-3125-3776(高橋)まで

【第9・10次発掘調査(2)】 紫波町文化財調査報告書第24集 比爪館 第9・10次発掘調査報告書<紫波町教育委員会(平成4年3月30日発行)>から

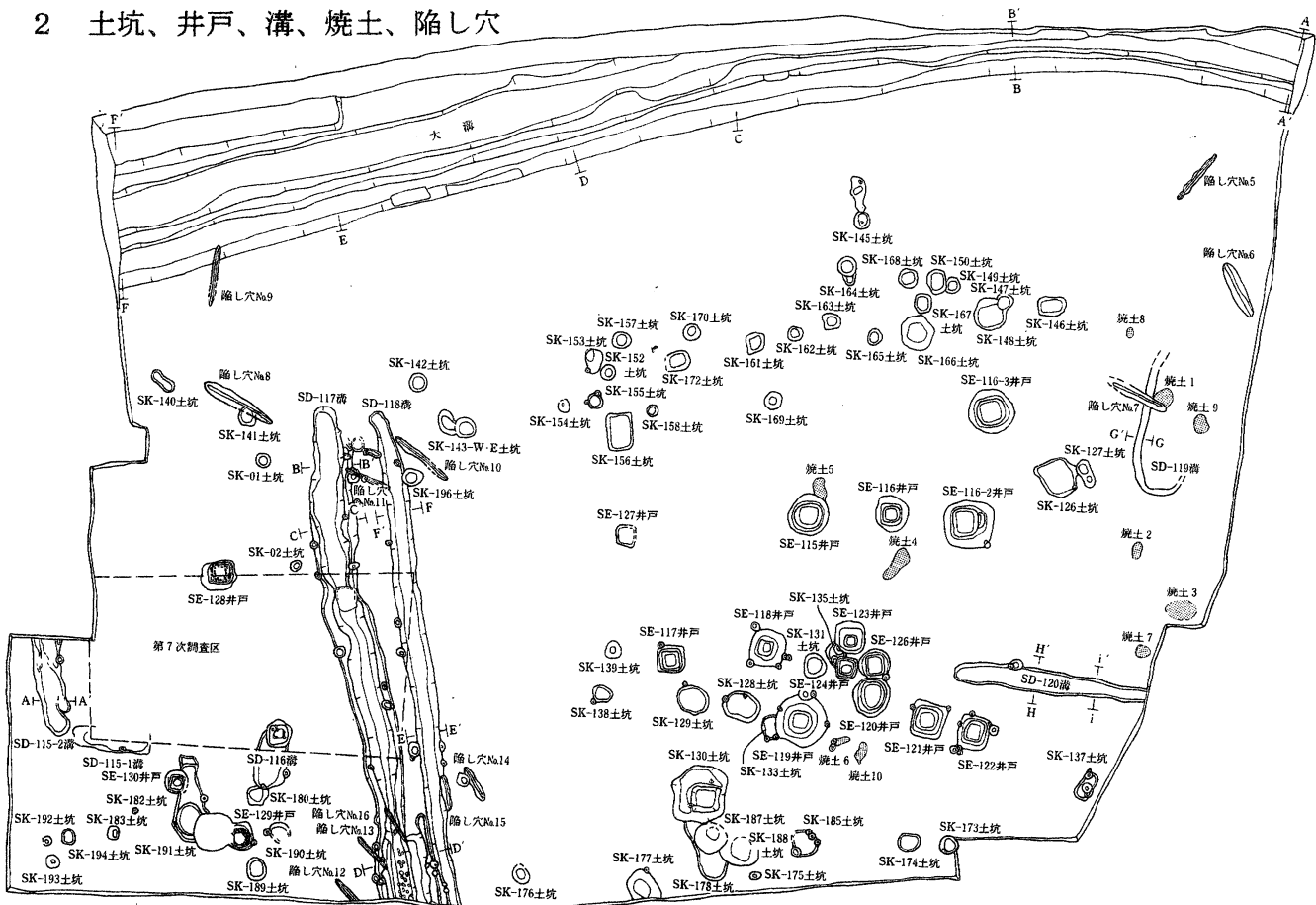
《検出遺構》

1 堅穴住居跡



P111 第79図 堅穴住居配置図

2 土坑、井戸、溝、焼土、陥し穴



P165 第114図 北調査区 土坑、井戸、溝、焼土、陥し穴配置図